



碑裏面の碑文

- 勵…励
- 臨眺…お眺め遊ばされる
- 已下…以下
- 上リ…奉リ
- 所由…原因・理由・事情などの意
- 懇到…親切な気持ちがよく行き渡ること
- 要…要点
- 遺レズ…忘れない
- 禮敬…礼敬
- 力…つとめ
- 躍(しやう)…あと

○榮耀…栄耀

○遺民…「生き残り」、自分を卑下した云い方、「おめおめと生き恥をさらしている」とのニュアンス

○毛利莫…毛利空桑の子孫

## 明治三〇年代の堀田界限

『明治三十五年大分県案内』(第九回西南区実業大会より)

堀田の湯(泉質省略)旅館業を営むもの十三戸、金田屋・濱屋・萬屋最も名あり。堀田より西に向かい玖珠街道(小国道)を上ること一里、(中略)活火山鶴見の半腹字鳥居に出ず。(中略)鳥居より二里進めば名山由布の山麓に出ず。山麓に嶽本・湯の坪・石松・山崎等の温泉場あり。総称して湯布院の温泉と云う。(研修部)